

地域と学校の 協働通信

令和6年8月2日
武蔵野市教育委員会
指導課教育推進室
第20号

特集

- 各学校の協議会から
- モデル校（境南小・第一中）の報告
- むさしの教育フォーラムの日程が決まりました

各学校の「開かれた学校づくり協議会」から

「学校運営協議会」機能を付加した「開かれた学校づくり協議会」の全校実施に向け、これまでモデル校の活動をお伝えしてきました。

今年度は、モデル校以外の学校の様子もお伝えしてまいります。各学校では、これまでの「開かれた学校づくり協議会」の良さを生かしつつ、来年度に向けて、委員の人数や協議会の実施回数を増やすなど、様々な工夫をしています。そうした各学校での取組について紹介します。



第二小学校

6月28日の第1回協議会に伺いました。同校では、委員の数を8名から10名に増やしており、新規の委員には、同校の卒業生で現在同校学童クラブの職員をされている方もいらっしゃいます。

当日は、校長先生からの依頼で「学校運営協議会」の機能や来年度に向けた準備等について、教育推進室からお話をさせていただきました。

その後、校長先生より今年度の学校経営の基本方針の説明がありました。今年度は、高学年教科担任制の導入、算数の校内研究、地域行事への参加、学校運営協議会機能への準備等、今年度教職員の異動が多かった中でもチャレンジをしていくとの決意がありました。また、主幹教諭の先生お二人から、学校行事や生活指導についての説明もありました。

秋に行われる協議会では、「熟議」演習も行う予定であり、「学校運営協議会」機能を付加した「開かれた学校づくり協議会」の実施に向けて着々と準備が進んでいることを感じました。



第二中学校

6月28日の第1回協議会に伺いました。校長先生が替わられたこともあり、これまでのご経験を踏まえた第二中の印象をお話されました。その後、私服での登校や、多くの学校で取り入れ始めている紺色の体育着について聞くなど、新しい視点から話が弾みました。また、教務主任・生活指導主任の先生から、行事の時期の見直しや校則について生徒の考えも取り入れていくことなどの話がありました。

また、ヘルメット着用の厳格化を受け、全生徒対象に自転車教室を実施することが報告されました。委員である都立武蔵高附属中の校長先生からは、自転車通学の生徒にヘルメット装着を徹底し、ほぼ100%の装着率になっているとの情報もいただきました。多様な立場の委員さんがいることで、新たな視点や情報が得られていることが実感できました。



第五中学校

7月4日の第1回協議会に伺いました。冒頭に、教育企画課より、「未来の学校づくりワークショップ」の実施についてお知らせがありました。

新しい校長先生からは、同校の良い印象として生徒が学年・性別を問わず仲良く過ごしていることや、地域の活動が活発であることなどのお話がありました。また、教務主任の先生も含め、校舎建て替え工事により小学生と共に生活することなどを踏まえた対応のお話もありました。進路指導主任の先生からは、保護者向け進路説明会を1・2年生保護者にも広げていることなどが報告されました。

委員さんからは、それぞれのお立場から学校の取組や地域での活動などを踏まえた感想やご意見をいただき、学校にとっても参考となるものがいくつもありません。

また、会の最後に副校長先生から、次年度に向けて新たな委員さんの候補者について情報提供の依頼がありました。

学校運営協議会機能を有する開かれた学校づくり協議会（モデル校）の報告



第一中学校 第3回協議会

第4回は、8月29日（木）
15時～（予定）

ボランティアを担当している委員より、現在45名（保護者24名、卒業生保護者や地域21名）の登録があり、部活動の見守りは回数を増やすこと、英検・漢検の運営などを進めていくこととともに、新たに理系が得意な生徒のために数学検定（数検）の実施も考えていきたいことなどが報告されました。

また、前回、生徒会の子どもたちと直接対話しその姿に触れたことで、委員それぞれに「子どもたちのために」の思いが一層強まったことが感じられました。今回の協議は、これからやっていきたいことの「意見出し」という趣旨ではありましたが、「生徒や先生の思いを受け止めて、少しずつでも実現していきたい。今まで以上に、地域の小学校から選ばれる中学校にしていきたい。」との思いは共通しており、次回以降の協議が楽しみになりました。また、「一中フェスタ」など、地域の方だからこそ分かるこれまでの経緯も共有でき、学校と地域が協働する良さも感じられた会となりました。なお、校長先生からは、今年度の教員公募に関する方針が示され承認されました。



今回は対面に近い口型で協議しました



境南小学校 第3回協議会

第4回は、9月9日（月）
18時30分～（予定）

校長先生から、教員公募の考え方が示され承認されました。また、以前から話が出ている6年生児童と委員との交流会（9月と2月を予定）について、その趣旨や具体的な段取りの概要、委員以外に地域の方にもお声がけしていることなどが報告され、協議を行いました。

また、11月の「むさしの教育フォーラム」でモデル校として発信をするために、本日の「熟議」のテーマを『開かれた学校づくり協議会をやってみたい』として30分ほど協議し、ワールドカフェ方式で共有しました。

委員からは、「バラエティある委員の熟議の楽しさ」、「回を重ねるごとに連帯感が強くなった」、「境南の地域性を生かして活動ができていく」という良さとともに、「他地域の協議会とも交流してみたい」「時間を工夫するなどして子どもたち、先生方とも交流したい」など今後に向けた課題も共有することができました。

最後に、境南地域社協主催・開かれた学校づくり協議会共催：「10年後の境南町を考えるワークショップ」のご案内がありました。



自然と身振り手振りでお話する様子がよく見られます

今年度も、モデル校の検証アンケートを実施します

モデル校の効果検証を行うため、開かれた学校づくり協議会委員、児童・生徒、保護者、教職員、学区の地域団体の皆様に8月下旬からアンケートを実施する予定です。ご協力をよろしくお願いいたします。

予告 「むさしの教育フォーラム」の
日程が決まりました！



11月3日（日）午前8時、
プレイスに集合！

今年度の「むさしの教育フォーラム」の日程が決まりました。今回のテーマは、「学校・家庭・地域の協働」です。モデル校の実践を紹介するとともに、両校の協議会委員さんや先生方によるパネルディスカッションを予定しています。当日は、「プレイス・フェスタ」も開催中です。「フォーラム」と併せてお楽しみいただければ幸いです！

開催日時 令和6年11月3日（日）午前11時から午後0時30分

会場 武蔵野プレイス 4階フォーラム ※詳細は、市報・HP等で追ってお知らせします。